

英語英文学科

教育目標

英語英文学科は4年間じっくりと英語に取り組む学科です。国際化とIT化社会である現代は、つまり英語の時代です。実社会の要求に応えられる真の英語力養成が英文学科の大きな目標です。英語という道具を使いこなす「運用力」をつけましょう。もうひとつの目標は、英語そのものを「対象」とし研究することです。英語の構造を知り、英語で書かれた文学作品を手がかりに、世界中の多くの心・社会・文化の理解を深めます。この作業は、日本語と日本社会・文化への意識を高めてくれることにもなるでしょう。ふたつ目の目標達成をめざす過程で、広い視野をもち、柔軟な思考をもった女性に育つことを願っています。

学科が求める学生像

本格的に英語力を高めたい人
英語を通して人間の心と社会を見つめたい人

4年間の学び

英語力向上については、1・2年次に英語力に応じてクラスを4つに分け、英語の受信と発信の力を徹底的に養い、3・4年次の専門教育への土台を築きます。また、ALEC (Advanced Learners' English Course) を通じて高度な英語力を養う環境を設けます。毎年TOEIC 試験を団体受験することで、英語学力向上のための目標を立てます。

専門分野の学びについては、1年次は、英米の社会と文化に関する基本的な知識を確かなものとし、2年次は、各専門分野の常識を身につけるための、専門用語の基本的な解説、研究領域の歴史的展望、文学作品の具体的紹介などを行い、3年次ゼミへの橋渡しをします。3年次は、各専門分野での研究法の実際を知得し、ゼミに所属して批評的態度を実感してもらい、資料収集のあり方、研究発表の段取りなどを体験して卒論執筆へとつなげていきます。と同時に、英米の絵画・音楽・映画・演劇などの文化的素養にもふれていきます。4年次は、卒論ゼミにおいて、各自の研究の具体的成果としての卒論を書き上げます。ここで4年間の学習・研究・批評は一体化され、ことば（英語にせよ、日本語にせよ）による「表現」という文学部の大きな目標が完成されます。

履修モデル

1 英米文学・文化を中心に学ぶ

区分	全学共通科目	専門教育科目
1年	文学の世界 映像・演劇の世界 言語と文化 日本語 A (文章表現)	基礎セミナー1,2 英語音声入門 英文法 (基礎) 1,2 英文講読 (基礎) 1,2 Extensive Reading (Basic) 1,2 ISEC イギリス入門 アメリカ入門
2年	哲学と思想 ポピュラー・カルチャーの世界	英文法 (発展) 1,2 英文講読 (発展) 1,2 英文学入門 1,2 米文学入門 1,2
3年		英文学 (近代) 英文学 (現代) 米文学 (近代) 米文学 (現代) Extensive Reading (Advanced) セミナー 1,2
4年		英文学 (特論) 米文学 (特論) セミナー 3,4
備考		

2 英語学を中心に学ぶ

区分	全学共通科目	専門教育科目
1年	言語と文化 日本語 A (文章表現)	基礎セミナー1,2 英語音声入門 英文法 (基礎) 1,2 英文講読 1,2 ISEC イギリス入門 アメリカ入門
2年	地域と文化	英文法 (発展) 1,2 英文講読 (発展) 1,2 英文学入門 1,2
3年	メディアと文化	英語学 (音声・音韻) 英語学 (意味・語用) 英語学 (語法・文法) セミナー 1,2
4年	哲学と思想	英語学 (語彙・形態) 英語学 (特論) セミナー 3,4 卒業論文
備考		

3 英語教育学を中心に学ぶ

区分	全学共通科目	専門教育科目
1年	言語と文化 日本語 A (文章表現)	基礎セミナー 1,2 英語発声入門 英文法 (基礎) 1,2 英文講読 (基礎) 1,2 ISEC イギリス入門 アメリカ入門
2年	ポピュラー・カルチャーの世界	英文法 (発展) 1,2 英文講読 (発展) 1,2 英文学入門 1,2 異文化コミュニケーション 1,2 英語科教育法 1
3年	世界の歴史と文化	英語科教育法 2,3,4 英語教育学 (児童英語教育 1) 英語教育学 (児童教育学 2) 資格英語 セミナー 1,2
4年		英語実習指導 1,2 セミナー 3,4 卒業論文
備考		*「英語科教育法 1,2,3」は教職必修科目。受講するためには教職課程に登録する必要がある。また、英検 2 級に合格していることも必要。

ALEC (Advanced Learners' English Course) の履修について

1. 目的

英語英文学科では、英語圏の文学、英語学、英語教育学、英米の文化の 4 つを専門領域 (PELLEC) として設定している。ALEC (Advanced Learners' English Course) はこれとは別に設置し、これを履修する学生に国際社会に通用する高度な英語運用能力を身につけさせ、英語を必要とする進路 (就職・進学) に送り出すことを目的とする。

2. 履修と修了証

ALEC の履修は、どの専門領域を学ぶか、どの領域のゼミに所属するかに関係なく、本人の希望と英語力に基づいて認められる。修了証授与要件を満たした受講生には、卒業を待たずにその時点で文学部英語英文学科が発行する修了証を授与する。そのほか、修了証授与要件を満たす見込みの受講生¹⁾には 3 年次末に「修了証授与見込」を発行する。

3. 修了証授与要件

次の 2 点を修了証授与要件とする。

1) 履修科目

以下の 8 科目を必修科目とする。これらの授業は原則として英語で行われる。

「Academic English 1A、1B、2A、2B」、「資格英語」、「Special Topics through English」、
「Speaking (Advanced)」、「英語教育学 (メディア論)」

以下の 2 科目を推薦科目とする。この 2 科目は他の学生の履修を認める。

「英語学 (特論)」²⁾、「海外ボランティア」

2) 外部試験のスコア・級

TOEIC® L&R750 点以上の取得、または英語検定準 1 級以上の合格。

4. 定員と履修資格

1 学年の定員は 15 名とする。履修資格は、英検 2 級に合格、または TOEIC® L&R520 点以上を取得、もしくは CASEC の 2 級相当スコア (620 点) を取得していることとする。履修登録は、原則として 1 年次の 4 月、または 2 年次の 4 月とする。履修希望者は、英語英文学科教務委員に申込用紙と履修資格を証明する書類 (合格証書またはスコア・レポート) を提出する。

注

- 1) 3 年次末までに TOEIC® L&R 650 点以上を取得し、必修 8 科目中 6 科目以上の単位を取得した受講生。
- 2) ロンドン大学英語音声学セミナーへの参加。